



GIGA 校内研修推進リーダー通信

石川県教員総合研修センター

R7.1.6 発行

GIGA 校内研修に関する調査(11月実施)より参考になる情報を集めました。昨年度からの発展もたくさんありました。

小学校編

GIGA 校内研修の好事例(効果があった事例)

校内研修の確実な実施

- ・GIGA ミニ研修を、職員終礼前の15分に設定し、担当を輪番制にすることで、全員で学び合えるようにしました。また、月予定に入れておくことで、確実に実施できるようにしました。
- ・校内研修としての時間を確保することが難しいときは、職員終礼時に5分程度で実践報告をしたり、アプリ等の活用方法について広めたりしている。

校内研修リーダーの効果的な活動

- ・GIGA チームのメンバーが、積極的に実践し、研修の講師として研修している。能美市に新たに導入されたオクリンクプラスや FigJam 研修など若手とベテラン層で学び合っている。学年間で ICT 端末を活用した授業についての学びを進め、ベテラン層からのアイデアを取り入れ授業構想にうまく反映されている。
- ・本校では、年度初めにアンケートをとったり口頭で困りごとを収集しておいたりすることで、担当者に困りごとを相談しやすいようにしています。また、市から派遣される ICT インストラクターとも連携しています。
担当者が困りごとを収集→プチ校内研修(職員室で近くの先生に教える規模)→
ICT インストラクターによる研修会→GIGA 通信の発行による周知
のような手順で行うことが多いです。
- ・GIGA 通信で本校教員が実践したことや他校の実践を報告したとき、ほかの教職員も同じようにチャレンジする姿が見られた。

校内研修の実施方法の工夫

- ・授業を担当している教員を3つのグループに分けて、月に一度簡単な相互参観と整理会を行った。そこで出た意見を全体の場で、グループごとに報告を行うという研修をした。気軽に相互参観ができてよかった。
- ・低・中・高学年部会に分かれ、普段の実践を自由に交流する時間を設けたことで、優れた実践を共有できた。
- ・研修部と連携して各学級の実践交流会を行った。学年や教科に応じた使用方法について検討することができた。
- ・相互参観授業で、個別最適な学びや協働的な学びの達成に向けた ICT の活用について教員どうし互いに見合い、意見交換を定期的に行った。他の先生の活用方法を学び、すぐに自分の実践に生かすことができた。



ICT サポーターとの協力

- ・ICT サポートの先生にも協力していただき、新しいアプリの使い方や教材の工夫などみんながすぐ使えるよう紹介してきたことで、授業での有効的な使用の仕方が多くなってきた。
- ・Jamboard が秋から使えなくなるため、代わりのもので Canva の教育版を使っていくことが決まり、どのような活用方法があるのか ICT 支援員に夏休みに特別講義をしてもらい、職員でどのようなことが出来るのか共通理解しました。

校外研修などの還元

- ・校外研修で学んだ「デジタル・シティズンシップ教育」を還元できたのは良かった。夏季休業中の時間に余裕があるときに実際に責任のリングを体験してもらった。ペアになり、色をぬった範囲の理由を話し合う時間を設けたところ、実感を伴った活動になった。

指導主事マルチサポートの活用

- ・本年度は、算数科における ICT を活用した授業実践について学んだ。指導主事の方の豊富な知識、実践事例から、算数科で何を大切に授業を進めていけるかがよくわかった。また、研修センターのホームページに他校の GIGA 実践の動画もあっており、参考にしていければいいことを全体で共有できた。授業実践の紹介は、教職員のやる気に火をつけることにつながるため、今後も指導主事マルチサポートを効果的に活用していきたい。
- ・指導主事マルチサポート(タブレットを活用した授業づくり)の研修が良かった。

端末活用スキルの向上

- ・10月から、これまで使用していた Jamboard が使用できなくなった。その代替りとなる Canva や FigJam の使い方(児童のアカウント作成方法、クラスの作り方、ホワイトボードに使用方法など)について校内研修で周知した。どの職員も、はじめて使用するツールであるため、意義があった。
- ・2学期より、ミライシードに オクリンクプラス の機能が追加された。その機能について 夏休み中に町の一斉研修会でベネッセの ICT サポーターから使い方について研修を行い、その後、夏休み中にもう一度校内研修を行った。職員の反応が非常によく、2学期から活用する先生が多かった。2学期当初も少人数の研修があり、特に低学年ではオクリンクプラスを活用する先生が増えた。
- ・「Kahoot!」というサイトを使って学習内容をクイズ形式で答え、学習の定着をはかった。
- ・生成 AI 研修 Copilot を実際に使用しながら、絵を書かせたり、文章を書かせたりしました。

子供の学びの姿の変容

- ・校内研修の時に、7月末までに、子供の学びの姿の変容を写真や動画で残しておくようお願いをした。その写真を用いて、8月の校内研修では、各担任に1学期の実践報告をしてもらった。実践報告会を通して、他の教員がどのようにタブレット端末を使っているかが分かった。

